



明日から水無月 1 学期,後半スタート

『運命は変えることができる』 ～ 例えば、「あいさつ」を通して ～

◆ 「心が変われば行動が変わる 行動が変われば習慣が変わる
習慣が変われば人格が変わる 人格が変われば運命が変わる」



この言葉は、ウィリアム・ジェームズというアメリカを代表する哲学者で心理学者の言葉です。少し難しいので説明してみます。例えば、今日、皆さんは元気の良いあいさつをしようと心に決めたとします。そう決めたことによって、校長先生と朝、元気にあいさつをすることができました。これは、「心が変われば行動が変わった」ということです。そして、元気の良いあいさつを毎日続けていくとあいさつをしないと気持ち悪くなるように感じます。それで元気にあいさつすることが習慣となります。「行動が変われば習慣が変わった」ということです。元気なあいさつが習慣となると、元気で明るい性格になります。つまり、「習慣が、その人の性格や人格も変えたこととなります」そうして、元気で明るい性格の人格が備わったことによって、人との出会いが増え、自分の運命を切り開いていくチャンスが増えていくのです。つまり、「人格が変われば運命が変わっていく」のです。これは、あいさつを一つの例にしたお話です。他にもたくさんの方に当てはめて考えてみてください。きっと運命を変えることができますよ。何事も意識しての行動が大切です。

●東豊台小学校における 「キャリア・パスポート」 の取り組みについて (説明とお願い)

数年前より、全国の小・中学校・高等学校において「キャリア・パスポート」を導入することになりました。「キャリア」とは、人が生涯さまざまな役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と社会(他者)との役割の関係を見出していく連なりや積み重ねのことをいいます。

そして「キャリア・パスポート」の目的は、小学校から高等学校を通じて、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、ふり返ったりして、自己評価を行うとともに、主体的に学びに向かう力を育み、自己実現に繋ぐことにあります。

本校では、今年度も昨年度と同様に、学期始めに目標を立て、学期終わりに振り返りを行います。また、運動会や学年参観(発表会)、加えて高学年では泊を伴う学校行事でも振り返りを行います。

そして、一人ひとりが自己の成長に気づき、次のステップを促していくものにしていきます。

6年間、蓄積していくキャリア・パスポートは、個人用ファイル(学校予算で購入済み)に綴じていきます。「キャリア・パスポート」で扱うのは、「学校生活全体、及び家庭、地域における学びを含む内容」とされています。教科・科目のみ、学校行事等のみの自己評価とならないよう ①教科学習 ②教科外活動 ③学校外の活動 の3つの視点で振り返り、特別活動を要としつつ、各教科・科目等と学びが往還していることを子ども達が認識できることを大切に、取り組みます。お家の人からのメッセージを年1回、年度末に記入していただく欄もありますので、ぜひ、その折には家庭でのお子様の成長の様子をご記入いただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

■ **確認**: 東豊台小学校、水泳の授業実施の際の留意点、抜粋 (対:新型コロナウイルス感染症)

- ・マスクを外した状態では「不必要な会話や発声を行わない(更衣時含む)」、「周囲と一定の距離を保つ」、「タオルやゴーグル、帽子などの私物の取り違えや貸し借りをしない」「児童の動線は一方通行とする」
- ・密をさけるため、今年度は、学年単位で、2クラスずつの実施(入水)とする。
- ・指導者は、体育科の他の授業と同様に、児童との身体的距離が確保できない場合は、原則マスクを着用する。 ※(その他) 更衣室でも会話の制限や密をならないようにする 等。